

令和5年度第2回大和市社会教育委員会議定例会（第33期） 会議録

会議名（審議会等の名称）	令和5年度第2回大和市社会教育委員会議定例会（第33期）		
開催日時	令和5年6月30日（金曜日）午後3時00分～午後5時10分		
開催場所	文化創造拠点シリウス6階 生涯学習センター610大会議室		
出席状況	委員	10人：伊藤（仁）委員、大川委員、小早川委員、小森委員、齋藤委員、中村委員、中山委員、藤倉委員、長谷部委員、丸田委員	
	関係各課	6人：文化スポーツ部長、文化振興課長、図書・学び交流課長、スポーツ課長、こども部長、こども・青少年課長	
	事務局	3人：図書・学び交流課学び交流係長、同係員2人 学び交流係（259-6104）	
	傍聴人数	0人	
公開・非公開の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 公開	<input type="checkbox"/> 非公開	<input type="checkbox"/> 一部非公開
非公開・一部非公開の場合 はその理由			
審議又は検討経過 及び結果	<p>1 会議次第</p> <p>（1）委嘱式</p> <p>（2）教育長挨拶</p> <p>（3）委員・職員紹介</p> <p>（4）議長・副議長選出</p> <p>（5）議長・副議長挨拶</p> <p>（6）協議事項</p> <p>1）点検・評価シート（2）大和市生涯学習推進計画について（教育委員会所管分）</p> <p>2）大和市生涯学習推進計画について</p> <p>3）令和5年度社会教育委員会議から選出する委員について</p> <p>4）令和5年度社会教育委員に関する研修会等について</p> <p>5）家庭教育支援について</p> <p>（7）その他</p> <p>2 審議及び結果</p> <p>主な内容は次のとおり</p> <p><開会></p> <p><委嘱式></p> <p><教育長挨拶></p> <p><委員・職員紹介></p> <p><議長・副議長選出></p> <p><議長・副議長挨拶></p> <p>議長：丸田委員</p> <p>副議長：長谷部委員</p> <p><協議事項></p> <p>「1）点検・評価シート（2）健康都市やまと MANABI 計画について（教育委員会所管分）」の施策目標1について、説明。</p> <p>（委員）芸術・文化に関する講座等の開催事業数と延べ参加者数が増えている。コロナが明けるのを待っていた人も多いと思うので、楽し</p>		

- い企画をしていただき、実績値が増加したことは評価に値する。
- (委員) コロナ禍とはいえ、かなりの成果が出ていると思う。全体的にB評価が多かったが、とてもよくやられているのでBより上の評価がもっとあってもよいのではないかと思う。
- (委員) 歴史企画展等の開催について、災害の講座や大河ドラマに関連した講座など、市民のニーズに応え、現代的課題にも該当するような講座を行っていてよいと思った。来館者数が伸び悩んだという点は残念ではあるが、和田義盛の展示については個人的に行ってみたかったので、もっと広報等を見ておけばよかった。市民への周知方法について、ご検討いただければと思う。
- (委員) 健康都市大学について、受講者が固定化されていないか。
- (市) 健康都市大学の受講者にはポイントカードをお渡ししている。受講した方に対し、スタンプを押していくものである。ポイントカードを持っていない方は新規受講者だと分かるが、やはりリピーターが多いと感じている。主に開催が平日日中ということもあり、8～9割の受講者は固定化されているのではないかと思う。課題として、今後検討していきたい。
- (委員) シリウスの近くに住んでいる人は受講しやすいと思うが、遠くに住んでいる人は、継続して受講するのは難しいのではないかと思う。多くの人が受講しやすく、また受講したくなるような取り組みを検討してほしい。
- (議長) 乳幼児期対応講座の中で、「子育て応援！オンライン講座」が開催されているが、受講状況や受講者の反応などについて、お聞きしたい。
- (市) 講師が画面に映り、身振り手振りでお子さんと一緒に体験する講座や、保護者の方が育児について学ぶ講義形式の講座、親子で参加する講座など様々な方法がある。子どもの講座といえば、学習センターの和室で輪になって行うイメージがあるが、オンラインの良さとして、子どもが画面に集中してくれる、出かけることができないが家ならオンラインで受講できるなどのご意見がある。
- (議長) オンライン講座の受講人数は1回何人ぐらいか。
- (市) ある程度絞っていて、大体10人ぐらいと聞いている。
- (議長) 今後、受講者数を増やしていく予定はあるか。
- (市) 人数が増えると画面分割で一人当たりの画面が小さくなってしまいますので、現在の受講者数がちょうどいいのではないかと考えている。
- (市) (施策目標2について説明。)
- (委員) 交流機会創出のための支援に、まなびの輪支援事業がある。この事業を活用すると、3か月前から予約できる学習センターの予約を、約1年前から予約できたり、事業の周知を広報やまと等に掲載することができるので、市民にとってありがたい支援であると考えられる。まなびの輪支援事業を知らない人が多いと思うので、もっと多くの人に知ってもらえればよいと思っているが、どのように周知しているのか。
- (市) 指定管理者が作成している『健康都市やまとMANABI支援ガ

イド』に掲載している。その他にも、まなびの輪支援事業について掲載した冊子も作成しているが、相談があった際に窓口で渡しているものなので、別の形でも周知していきたい。

(委員) 広く知っていただくことで、利用者も増えていくのではないかなと思う。とてもよい制度だと思うので、是非PRしていただきたい。

(議長) 5つの学習センターでそれぞれ実施している学習センターまつりは、一堂に会して実施する予定はないのか。

(市) 各館の利用団体が実行委員会形式で実施しているが、身近な地域の場で集まって協力し合っている。市全体で集まるというのは理想としてはあるが、実際問題、参加団体の負担も出てくるため難しい。生涯学習センター以外は10～11月の間で日程が重ならないように実施し、ある程度時期を固めることによる各館の連帯感や競争的な部分なども加味しながら実施している。

(議長) 各館で活動している団体同士が交流できる場があってもよいのではないかなと思う。

(委員) 実際に一箇所で実施するのはなかなか難しいと思うので、例えばオンラインで合同実施するような方法を検討してみてもよいのではないかな。

(議長) 他に意見はあるか。

(委員) 読み聞かせは子どもにとってとても大切なことなので、活動の場を広げながら、ずっと続けていただきたいと思う。

(委員) 読み聞かせ活動の自粛とあるが、今も続けているのか。また、学習団体登録数が激減しているが、今後の課題となっていくのではないかなと思う。どのように考えているか。

(市) 読み聞かせの実施については学校が自主的に判断しているが、自粛がこのまま続いていくということは考えにくい。ただ、現在コロナが沖縄で増加していること、第9波の話が出てきていることなどから、今後の状況を見ながら判断していくことになる。読み聞かせは読書推進に役立っているので、ブックスタートも含め、読み聞かせボランティアの活動については今後も広げていきたいと考えている。団体登録数の減少については、大和市に限らず団体行動よりも個人行動になってきている。学習センターの会議室利用については組織的な社会教育の推進ということで、2人以上の団体にご利用いただくというのが大和市の方針だが、個人での利用を希望する声も多いため、今後の課題として捉えている。

(委員) 子どもを集めるようなことをしていた団体がコロナ禍で活動する場がなくなって辞めてしまい、現在もそのまま戻ってこないという話も聞いている。

(議長) 団体よりも個人で利用したい人が増えているのか。

(市) そのような問い合わせをいただいている。シリウスのスタジオ、ポラリスのアリーナなど個人で利用できる施設も一部あるが、団体の社会教育活動を支援していくことが基本だと考えているので、個人利用の要望が増えていることについては、危惧している。

(市) (施策目標3について説明。)

(委員) どこでも講座のメニューは92に増えているということだが、参

加者254名は、どの部署のどの講座に参加しているのか。

(市) 2021年度は4課6件、2022年度は16課25件の利用があった。2022年度は、介護保険制度について介護保険課が対応したのが4件、自転車の乗り方等について道路安全対策課が対応したのが3件、それ以外は、各課1~2件の利用があったと把握している。

(議長) 1講座あたり何人くらい参加しているのか。

(市) 講座によって異なる。子ども対象で多く呼んでいる講座もあれば、10人ぐらいのグループに対して行う講座もある。それらを合わせて16課25件で254名の参加者数である。

(議長) ボランティア講師について、講師登録数115名に対し、利用件数が3件しかなかったことについてはどう考えているか。

(市) メニューは多くあるが、申し込みが少ないというのが現状である。講師の自宅や、講師を自宅に招いて行われることが多いので、コロナ禍で講師の家に行くこと、招くことに抵抗があるという話は聞いている。ボランティア講師の活用については、例えば指定管理者が実施する夏休みの子どもの工作講座で、ボランティア講師に講義していただいたりしているが、なかなかその先に繋がっていかないのが現状である。

(議長) 小学校でボランティア講師など生涯学習ボランティアを学習の中で活用していくという動きは無いか。

(委員) コロナの前は、戦争体験を聞く、昔遊びを覚えてもらうなどの取り組みは行ってきた。

(議長) 個別目標3-(3)はC評価ということだが、個人としてはBでもよいと思った。なかなか厳しい判断をされたと考えている。最後に、全体を通して聞きたいことはあるか。

(委員) 現代的課題について、どのように捉えているのか。個人的に食の問題は気になっている。日本の食料自給率が低いことは課題である。食品についての問題、課題についても取り上げていただけるとよいのではないか。

(市) 現代的課題は社会状況に応じて実施している。企画会議では5館集まり、社会情勢を敏感にくみ取りながら講座を企画している。

(議長) 他にご意見が無ければ、施策目標3について承認するとともに、3つある施策目標の評価全体について、承認してよいか。

(委員) 異議なし。

<協議事項>

「2) 大和市生涯学習推進計画」について、事務よりアンケート調査結果の説明。

(市) 本市の生涯学習推進計画である、健康都市やまとMANABI計画は、令和5年度を以て計画年が終了することから、今年度、次期生涯学習推進計画を作成予定で進めている。計画の位置づけとしては、「大和市学校教育基本計画」とともに、「大和市の教育振興基本計画」を担い、学校教育以外の部分を網羅する計画であり、計画年は令和6年から令和10年(2024~2028年度)までの5年

間、本市の最上位計画である健康都市やまと総合計画の計画年に合わせるものである。計画の改定にあたり、市民から生涯学習に関する現状や意見・要望などを把握し、参考とするためのアンケート調査を5月26日～6月25日までの1か月間、学習センターやコミュニティセンターなどの市内公共施設32か所で実施したので、集計結果についてご説明する。

<資料2について説明>

以上、アンケート調査の報告となるが、先日の議会や新聞報道等にもあったように、今後、市の総合計画が見直しの可能性がある。2024年度からの後期基本計画が見直しとなった場合、総合計画の個別計画にあたる次期生涯学習推進計画の策定についても、一時中断となる可能性があるので、状況がわかり次第ご報告する。

(議長) 質問、意見はあるか。無いようであれば、今後の状況については事務局から引き続き情報提供いただき、方針が判明次第、計画改定に向けた作業をお願いしたい。

～休憩～（文化スポーツ部長、こども部長、関係各課長退席）

～再開～

<協議事項>

「3）令和5年度社会教育委員会議から選出する委員」について事務より説明。互選により、以下のとおり決定。

- ・生涯学習振興基金審査委員：伊藤（仁）委員、中山委員
- ・青少年問題協議会委員：丸田議長
- ・子ども読書活動推進会議委員：大川委員
- ・神奈川県社会教育委員連絡協議会理事：丸田議長
- ・文化創造拠点：齋藤委員

<協議事項>

「4）令和5年度社会教育委員に関する研修会等」について事務局より説明。互選により、以下のとおり決定。

- ・県社会教育委員連絡協議会研修会：小早川委員・齋藤委員
- ・社会教育委員連絡会議：丸田委員・藤倉委員
- ・人権啓発研修講座：大川委員・長谷部委員
- ・県公民館連絡協議会第65回県公民館大会：藤倉委員・丸田委員
- ・県社会教育委員連絡協議会地区研究会（開成町）：中村委員・中山委員
- ・県社会教育委員連絡協議会地区研究会（寒川町）：小森委員・

本日欠席の伊藤（能）
委員へ意向確認

<協議事項>

「5）家庭教育支援に関する事業」について図書・学び交流課の社会教育主事より説明。

(市) 資料5について、この提言書は第32期までの社会教育委員会議において、家庭教育支援をテーマに、会議での協議や講座を実施するなど、家庭教育支援のあり方について調査研究してきた内容

	<p>を、提言書としてまとめたものである。この内容で教育委員会への提出を考えているが、図書に関する記述、読書や読み聞かせなどの記述があった方がよいのではないかと事務局では考えている。皆さまのご意見を伺いたい。</p> <p>(委員) 今の子ども達にとって大事なことなので、入れた方がよいと思う。</p> <p>(議長) 同感である。読書活動について、追加してよいか。また、追加内容については事務局、議長で検討してよいか。</p> <p>(委員) よい。</p> <p>(市) 次回の日程は、11月下旬を予定している。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 20日(月) 午後3時半から ② 22日(水) 午後3時半から ③ 24日(金) 午後3時半から ④ 28日(火) 午後3時半から ⑤ 30日(木) 午後3時半から <p>(議長) では、全員出席可能な11月30日(木)に決定でよいか。</p> <p>(委員) 異議なし。</p> <p>以上で議事を終わる。</p> <p><閉会></p>
<p>会議資料</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和5年度第2回社会教育委員会議定例会(第32期)次第 ・ 第33期大和市社会教育委員名簿 ・ 点検・評価シート(2)健康都市やまとMANABI計画(教育委員会所管分) ・ 健康都市やまとMANABI計画(大和市生涯学習推進計画)にかかるアンケート集計結果 ・ 令和5年度社会教育委員会議から選出する委員 ・ 令和5年度社会教育委員に関する研修会等 ・ 子どもの育ちを支える家庭教育の支援のあり方について(提言)